



2018年10月5日

各 位

会 社 名 ソレイジア・ファーマ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 荒井好裕  
(コード番号：4597 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役CFO 管理本部長 宮下敏雄  
電 話 03-5843-8045

### 公募増資に関する第三者割当増資についてのお知らせ（続報）

本日、当社が公表いたしました「公募増資に関する第三者割当増資についてのお知らせ」につき、投資家各位から多数のお問い合わせを受け、また投資家各位の誤解を防ぐ観点から、以下続報としてお知らせいたします。

本年8月28日付の当社取締役会において決議された、公募による新株式発行（一般募集）は、本年9月13日の株式受け渡しをもって完了しております。当該新株式発行により、当社は14,782,700株を発行し、3,286百万円（払込金額）の資金調達を実行いたしました。

当該調達資金は、当社開発品SP-04（適応：がん化学療法に伴う末梢神経障害）の開発に充当いたします。本年度中の開始を予定する、日本、韓国、台湾、香港で実施する第Ⅲ相臨床試験（開発完了、承認申請に至る最終試験）を完了せしめるまでの投資、及び2021年までのSP-04の権利導入元であるPledPharma ABへのマイルストーン費用支払は、当該資金の内から充当されます。残額は、SP-04の中国での開発投資に充当する計画です。

「公募増資の中止」等の外部報道がございますが、これは誤りであり、上記のとおり当社の公募増資は完了しております。既報である「公募増資に関する第三者割当増資についてのお知らせ」は、オーバーアロットメントによる売出しに関連したSMB C日興証券株式会社の借入株式の返還に必要な株式の調達につき、全てを安定操作取引及びシンジケートカバー取引による市場よりの株式買付によって充当する旨、それゆえに第三者割当による新株式発行の申込みを行わない旨の通知を同証券会社より受けたことをもって、お知らせした次第です。当社の上記資金調達は、「第三者割当による発行される新株予約権」等の手法とは異なり、「公募増資」にて実行されております。投資家各位におかれましては、誤解なきよう、宜しくお願いいたします。

以 上

ご注意：この文書は、いかなる証券についての投資勧誘行為の一部をなすものではありません。この文書は、当社の第三者割当増資における発行新株式数の確定に関して一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず投資勧誘を目的として作成されたものではありません。また、この文書は、米国における当社普通株式についての投資の募集、購入の勧誘行為の一部をなすものではありません。当社は当社普通株式について、1933年米国証券法に基づいて証券の登録をしておらず、また、登録を行うことを予定しておりません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか、又は登録義務からの適用除外規定に従う場合を除き、米国においては証券の募集又は販売を行うことはできません。なお、本件においては米国における証券の募集は行われません。